

平成20年度NPO支援策実績

(単位:千円)

支援策の体系		具体的な支援事業名	年度	委託	補助	その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
1.活動基盤の整備充実	(1)活動拠点の整備・充実	①社会貢献活動拠点センターの機能の充実	20年度		○		7,237	県内のボランティア活動を推進するため、高知県社会福祉協議会に対して補助し、振興を図る。 ○県ボランティアセンター事業 福祉教育推進事業、ボランティアの養成、研修等 ボランティアの養成、相談、登録、斡旋 広報啓発事業 ○災害ボランティアセンター等体制づくり事業 「災害ボランティア活動支援本部」体制づくり 「災害ボランティアセンター」体制づくり 災害ボランティアセンター立ち上げ実践講座	6,438	県内のボランティア活動を推進するため、高知県社会福祉協議会に対して補助を行った。 ○県ボランティアセンター事業 ①福祉教育推進事業(福祉教育・ボランティア学習地域推進事業(2地域)、福祉教育・ボランティア学習プログラムづくり研修会開催(1回) 他) ②ボランティアの養成・研修事業(ボランティア受入れのための実践講座開催(1回)、地域のボランティアコーディネーション機能強化モデル事業の実施(1カ所)、市町村ボランティアセンター訪問支援等の実施 他) ③ボランティアの広報・啓発事業(こうちボランティア・NPO通信「てをつなごう」の作成・配布(4回)、ボランティア募集情報サービスの運用(月1回)、ボランティア活動に関する相談対応、ボランティア各種講座への講師派遣、広報啓発グッズの作成) ○災害ボランティアセンター活動事業 ・災害ボランティアセンター等体制づくり事業検討委員会設置、「災害ボランティア活動支援本部」の設置、運営に向けた体制づくり、市町村単位での「災害ボランティアセンター」の設置、運営に向けた体制づくりの支援、災害ボランティアセンター立ち上げのための実践講座、災害ボランティアコーディネーター実践講座	保健福祉課(地域福祉政策課)
		高知県社会貢献活動拠点センター運営事業	20年度		○		18,307	県民等の社会貢献活動への参加の促進や活動の促進を図るとともにNPOの経営の自立を図るため、高知県社会貢献活動拠点センターが行う次の事業に対し補助を行う。 1 NPOの普及啓発事業 2 NPO活動基盤強化事業 3 NPO地域ネットワーク支援及び他セクターとの協働推進補助先 高知県社会福祉協議会	15,661	高知県社会貢献活動拠点センター(高知県ボランティア・NPOセンター)が実施した次の事業に対し補助を行った。 1 NPOの普及啓発事業 ・啓発パンフレット等作成 ・NPO活動基盤強化事業 ・NPOフォーラム、NPO経営塾 ・NPO実務講座(会計・税務) ・NPO情報誌の発行、相談、調査活動等 3 NPO地域ネットワーク及び他セクターとの協働推進事業 ・NPOネットワーク支援 ・NPO活動の成果発表 ・企業市民セミナー	県民生活・男女共同参画課
		③活動場所のデータ整備及び情報提供	20年度			○	—	—	NPOに貸与可能な県有の空き住宅の情報を、県のホームページに掲載する。	—	NPOに貸与可能な県有の空き住宅の情報を、県のホームページに掲載。
1.活動基盤の整備充実	(1)活動拠点の整備・充実	⑤その他必要かつ適切な支援策	20年度			○	—	高知県職員住宅及び教職員住宅の空き部屋・住宅をNPOを含む公共的団体に貸し付けることにより、空き住宅等の有効活用を図るとともに、県民の地域での支え合いのための非営利活動を支援する。	—	<職員厚生課> ・旧職員住宅の貸付(3箇所) ・職員住宅の行政財産目的外使用許可(10戸) <教育委員会総務福利課> NPO法人黒潮蘇生交流会: 嶺北高校出家宿舎	職員厚生課 教育委員会 総務福利課
		環境活動支援センター事業費【委託】	20年度	○			34,906	環境活動に対する支援や環境学習の推進拠点、地球温暖化防止活動推進センターとしての機能を担う環境活動支援センターの運営及び普及啓発事業を県内の幅広い環境活動団体や個人が参画するNPO法人に委託する。	33,108	1環境活動の支援①環境情報発信事業 メールニュース発行、広報誌作成、HP情報書き込み②環境情報発信事業 活動見本市開催 2環境学習の推進 ①こどもエコクラブ事業活動支援 ②エコまなぶ貸出事業 貸出・講師派遣 ③環境学習講師養成事業 2講座開催 ④フイティ・フイティ事業 14校参加 3地球温暖化対策 ①推進員活動支援事業 啓発イベント、パネル作成 4その他の事業 ①広報啓発事業 啓発イベント・パネル展示	環境共生課
		高知県民間シェルター運営費補助	20年度		○		721	被害女性等の保護及び支援活動を行う民間団体の運営基盤を強化し被害者等に対する支援の充実を行う。	721	シェルター利用者 ・26世帯(延べ293日) DV被害者の相談 ・電話相談 1,033件 来所相談 301件 メール 1,529件 訪問相談 185件 自立のための支援 ・行政等への引率、引越し、支援物資の運搬等	県民生活・男女共同参画課
		四万十源流センター管理運営事業	20年度			○	—	四万十源流センターを地元住民組織が、以下の活動を通じて自主的に施設運営する (1)自然環境の保全活動 (2)体験交流の推進活動 (3)地域の活性化活動 (4)広報活動 管理運営: 堂好海「せいらん」(地元住民組織)	—	(1)自然環境の保全活動: 四万十川流域の河川沿い、道路の清掃及び源流点周辺の案内板設置活動など (2)体験交流の推進活動: 木工教室、源流ウォーキング、ボランティア「カイト」研修、農村体験研修 (3)地域の活性化活動: 町外との交流を中心としたイベント実施(つものやまの春、こうち花・人であい博参加イベント、ふなと四万十源流ウォーキング) (4)広報活動: HPの更新、パンフレット作成による四万十源流センターの広報	森づくり推進課
		地域安全活動推進拠点の提供	20年度			○	—	県内各地区で地域安全活動の中核組織である県下16の地区地域安全協(議)会に対して、活動拠点としての事務局を設置するために警察施設の一部を貸与するとともに、地域安全推進員、タウンポリス等の防犯ボランティアの具体的活動に対して会議室、交番、駐在所等の施設を提供する。	—	各地区地域安全協(議)会の事務局として、警察署の施設の一部を貸与した。また、地域安全推進員などの防犯ボランティアに対して会議等に使用するため、会議室を提供した。	生活安全企画課
1.活動基盤の整備	(1)活動拠点の整備	⑤その他必要かつ適切な支援策	20年度		○	418	県下各地区でボランティア活動を行っている地域安全推進員が安心して活動に従事できるよう災害補償保険加入を支援する。	410	地域安全推進員2,160名の災害保険に加入	生活安全企画課	

平成20年度NPO支援策実績

(単位:千円)

支援策の体系		具体的な支援事業名	年度	委託	補助	その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
(2)情報基盤の整備	①情報基盤の整備・充実	バーチャルボランティアセンター事業費	20年度		○		2,285	ボランティア・NPO活動の活性化を図るため、情報ボランティア等の支援によって、ボランティア・NPO団体等でそれぞれが主体的な情報発信等を行うバーチャルボランティアセンター(愛称「ビッピネット」)の運営等に対して補助する。(実施主体:県社協)	2,100	ボランティア・NPO活動の活性化を図るため、高知県社会福祉協議会に対して補助を行った。 ○バーチャルボランティアセンター(愛称「ビッピネット」)事業 ・ビッピネットの運用保守 ・携帯版ビッピネットの運用 ・NPOの情報発信力支援 他	保健福祉課(地域福祉政策課)
		福祉人材センター等運営事業費	20年度	○			31,037	社会福祉事業等の業務に従事しようとする人に対する就業援助や質の高い人材の養成・確保を図る各種研修、広報活動等の業務を高知県社会福祉協議会に委託する。 1 福祉人材無料職業紹介事業 2 就職説明会(ふくし就職フェア) 3 人材確保相談事業 4 職場研修制度の整備支援事業	26,952	社会福祉事業等の業務に従事しようとする人に対する就業援助や質の高い人材の養成・確保を図る各種研修、広報活動等の業務を高知県社会福祉協議会に委託した。 1福祉人材無料職業紹介事業 2就職説明会(ふくし就職フェア) 3人材確保相談事業 4広報・啓発事業 5その他社会福祉事業従事者の確保に関する事業 ・就業状況アンケート調査の実施 ・福祉人材定着戦略セミナーの実施	保健福祉課(地域福祉政策課)
2財政基盤の整備	(1)財政支援	①税制支援	高知県特定非営利活動法人にかかる県税の課税免除	20年度		○	—	地域社会において公共サービスの担い手としての活動が期待されるNPO法人について、「設立支援」に限らず「活動支援」の観点に立ち、税制面から支援する。一定の要件のもと、以下の税目について課税免除する。 ・法人県民税の均等割/不動産取得税/自動車税/自動車取得税	—	○法人県民税・・・該当法人は申告不要のため、件数を把握していない。 ○不動産取得税・・・0件 ○自動車取得税・・・0件 ○自動車税・・・15件 627,200円	税務課
2財政基盤の整備	(1)財政支援	③活動団体の企画力を活かした提案型事業の行政での普遍化への取組み	南国土佐への移住促進事業(高知県移住促進事業費補助金)	20年度		○	10,000	移住や長期滞在の促進に効果が認められる事業に対する補助。(ハード事業) 補助先:市町村等 補助率:1/2以内 補助限度額:2,000千円 (ソフト事業) 補助先:市町村等、NPO等 補助率:市町村等・・・1/2以内、NPO等・・・定額 補助限度額:500千円×関係する市町村数(上限1,500千円)	6,301	以下のとおり、10件に補助(ハード事業) ・室戸市 市が所有する住宅をお試し居住施設として整備 ・大豊町 穴内集会所の機能を拡充してお試し居住施設として整備(ソフト事業) ・四万十移住者の会・四万人 地域住民と移住者の交流のためのサロンの開催、交流通信の発行 ・NPO法人 れいほく活性化機構 移住生活の紹介ビデオ作成、受け入れ先進地視察研修及びシンポジウムの開催 ・佐川町 町内の空き家に若者が定住することで、活気創出と産業育成のきっかけづくり ・黒潮町移住者住宅支援協議会 空き家調査 ・黒潮町雇用促進協議会 黒潮町への移住希望者へのPR、移住視察ツアーの開催 ・NPO法人 ステラ 都市部のシニア層を対象としたお試し居住施設の整備 ・日高村 先進地研修や住民説明会の開催、空き家調査 ・香美市 お試し生活(滞在)施設の整備	地域づくり支援課
			平成20年度出合いのきっかけ応援事業	20年度		○	3,404	少子化の一因である晩婚化・未婚化への対策として、結婚を望む独身男女が自然な形で参加・交流し、その後の交際につながる出合いの場を提供する事業に対する補助。 補助先:市町村もしくは複数の市町村が中心となって組織する協議会又は民間の非営利団体 補助率:定額 補助限度額:300千円(上限3,000千円)	2,856	市町村や非営利団体等から企画提案を公募し、審査のうえ、非営利団体の事業は10件を採択(全11件中)。独身男女に新たな出合いの場を提供するイベント等事業へ補助することで、県の未婚化・晩婚化対策を図った。 ≪該当非営利団体の企画事業(10件)≫ 「山あい・川あい・越境で愛3ツアー」事業(越境町観光協会) 「ハスツアー スペシャル Love プロジェクト」事業(ラブ・カンパニー) 「室戸DE あいしましよ!!」事業(室戸を元気にする実行委員会) 「のどかなせせらぎの郷で出合いがあるかも」08」事業(せせらぎの郷 小川) 「美しい自然の中で、ココロとカラダを癒す」事業(土佐清水出合いの事業実行委員会) 「香南を知って遊んでめぐりあいツアー」事業(香南市商工会青年部) 「安芸発スカッシュバレー物語」事業(安芸市男女共同参画社会推進協議会) 「風の谷・環境の森づくりプロジェクト」事業(自立を支援する親たちの会) 「あたたかさどやさしさを出合い支援事業」(香南市出合い支援事業運営委員会) 「雲の上のセラビー体験」事業(高知県青年団協議会)	こども課(少子対策課)
			NPOからの企画提案事業	20年度	○	○	2,100	NPOからの事業提案を公募し、県とNPOとで、協議検討を行い事業化を図ることにより、NPOが持っている企画力を県の事業に取り入れ、協働社会づくりを進める。 補助率:定額 補助額上限:700千円 委託 1件、補助 2件程度	2,100	NPOからの事業提案を公募し、3件を採択。県とNPOとで、協議検討を行い事業化を図り、NPOが持っている企画力を県の事業に取り入れ、協働社会づくりを進めた。 ・委託 1件 海山かまん塾(特定非営利活動法人YASU海の駅クラブ) ・補助 2件 香りと癒しの里づくり(橘川中山間生産組合) Theatre Lab こうち Me 3rd「天守物語」プロジェクト(高知演劇ネットワーク演会)	県民生活・男女共同参画課

平成20年度NPO支援策実績

(単位:千円)

支援策の体系	具体的な支援事業名	年度	委託	補助	その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課		
2財政基盤の整備	(1)財政支援	④その他必要かつ適切な支援	高知県人権ふれあい支援事業	20年度	○		4,000	さまざまな人権問題の解決を図るために、県内のNPOやボランティアグループなどの民間団体が自主的に行う、県民の人権意識高揚を目的とした「ふれあい体験活動等」を支援する。 (委託先からの補助) 委託先:(財)高知県人権啓発センター 支援率:500千円まで4/5以内	1,586	主催(申請)者(補助実績額:千円) 朝倉地区3校PTA人権学習会(69) こちまちドレミファ音楽祭2008実行委員会(400) 橋原高等学校PTA(45) 三崎ふれあいじんけん祭実行委員会(167) NPO高知がん患者会一喜会(400)	人権課	
			健康食生活推進事業	20年度	○		872	地域に密着した地区組織が主体となった食育講座を開催し、効果的な健康づくりを推進する 委託 先:高知県食生活改善推進協議会	872	子どもから高齢者までの幅広い年齢層の県民に食生活の改善を促すとともに、食の重要性を啓発した。 実施期間:平成20年4月1日から平成21年3月31 実績:食育講座【20市町村・62回・1,308人】 食育イベント【8市町村・8回・1,760人】	健康づくり課	
			精神保健諸費	20年度		○		162	一般県民を始め当事者及び家族、関係者等を対象にした精神保健福祉大会の開催等に係る経費の一部を補助する。 補助先:高知県精神保健福祉協会	162	一般県民を始め当事者及び家族、関係者等を対象にした精神保健福祉大会の開催等に係る経費の一部を補助した。 補助先:高知県精神保健福祉協会 開催日:平成20年10月22日	障害保健福祉課
			被爆者相談事業	20年度	○			270	被爆者を対象に健康や生活面での相談事業を実施する。 委託:高知県原爆被爆者の会	270	5月20日～6月19日:福祉保健所での健診時に原爆症の後遺症など健康に関することや原爆の認定等など生活についての相談を実施。 11月26日～27日:四国ブロック事業講習会(高松)に5名参加。 12月21日～23日:年末恒例の県下被爆者の家庭訪問を実施。	健康づくり課
			難病患者医療相談事業費	20年度	○			1,547	難病患者等が気軽に相談できる難病医療相談会の開催と患者のみならず保健・医療・福祉関係者も対象として難病への理解を深める機会である難病セミナーの開催を委託する。 委託先:NPO法人高知県難病団体連絡協議会	1,547	医療相談会:24回開催(参加者:435人) 相談内容(病名、症状、治療について、介護、日常生活について等) 難病セミナー:開催日:H20.10.19(日)、場所:高知医療センターくろしおホール テーマ:過疎県の難病患者を守るために～医療制度と保険制度を考えよう～ 参加者:146人	健康づくり課
			結核患者相談事業	20年度	○			315	結核等呼吸器疾患後遺症の低肺機能者及びその家族に対する呼吸器教室等の実施を委託する。 委託先:高知県患者同盟	315	開催日 平成20年10月25日 場所 高知県保健衛生総合庁舎 専門医師3名と理学療法士2名を迎え「低肺機能者の呼吸教室」及び相談を開催し、併せて、呼吸リハビリの実技指導を実施。 対象者40名	健康づくり課
2財政基盤の整備	(1)財政支援	④その他必要かつ適切な支援	障害者福祉団体育成事業	20年度	○		280	障害者団体の活動費を助成し育成を図る 補助先: ①高知県言語障害児を持つ親の会 ②(社)日本自閉症協会高知県支部 ③高知県手話サークル連絡協議会 ④高知県難聴児を持つ親の会	280	障害者団体の活動費を助成した。 補助先: ①高知県言語障害児を持つ親の会 ②NPO法人日本自閉症協会高知県支部 ③高知県手話サークル連絡協議会 ④高知県難聴児を持つ親の会	障害保健福祉課	
			母子家庭自立支援事業	20年度	○		3,753	母子家庭の母の自立のためには、安定した職業に就き、経済的にも安定することが重要である。母子家庭の母の就職を促進するため、就業に関する相談や求人情報の提供を行っている。 委託先:特定非営利活動法人大地の会	3,724	母子家庭の母の自立のため、就業相談を行い、求人情報の提供や職業斡旋を行った。また、パソコンの講習会の開催、職務経歴書の作成指導など、就職を促進するための各種施策を行った。	こども課(児童家庭課)	
			環境活動支援センター委託業務(環境ホップステップジャンプ支援事業)	20年度		○		3,000	高知県内において、地域の環境に配慮した活動を行う団体(グループ)が実施する、県民の方々の環境問題への認識を高めることを目的とした活動に対し補助する。 (環境活動支援センターえこらほへは募集、選考、予算手続きの取りまとめ等を委託) ①ステップコース:定額10万円 ②ジャンプコース:定額50万円	2,957	ステップコース及びジャンプコースでの各種活動に対して、下記団体に助成 ①ステップコース 6団体 ②ジャンプコース 6団体	環境共生課(林業環境政策課)
			民間国際協力助成事業	20年度		○		500	草の根民間国際交流、協力支援の一環として、県内の民間国際交流関係団体が実施する国際交流・協力事業等に対して助成を行う。 (1団体30万円上限) 補助先:(財)高知県国際交流協会 補助率:1/2	414	(財)高知県国際交流協会が行う、「県内の民間国際交流団体が行う国際協力・交流への助成事業」に対して、県が補助を行った。(県から国際交流協会に対する運営補助金の中)。7団体7件。	文化・国際課
2財政基盤の整備	(1)財政支援	④その他必要かつ適切な支援	ソーレ・えいど事業	20年度	○		2,200	グループ・団体等が男女共同参画社会を推進するために実施する、県民を対象とした事業の費用を助成する。 (財団法人こちら男女共同参画社会づくり財団の助成) 補助対象経費 1企画上限、30万円まで	1,434	グループ・団体等が男女共同参画社会を推進するために実施した、講演会、セミナー、ワークショップ等の県民を対象とした事業への費用を助成した。 H20年度交付実績:10団体	県民生活・男女共同参画課	

平成20年度NPO支援策実績

(単位:千円)

支援策の体系			年度	委託	補助	その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
			20年度			○	5,000	公益信託「こちNPO地域社会づくりファンド」に出捐を行い、よりよい地域社会づくりの活動を行っているNPOに助成を行う。 出捐先: 四国銀行 助成率: 1/2 助成額の上限 50万円	5,000	公益信託「こちNPO地域社会づくりファンド」に出捐を行い、よりよい地域社会づくりの活動を行っているNPOに助成した 出捐先: 四国銀行 助成団体: 15団体	県民生活・男女共同参画課
			20年度			○	4,000	高知県観光ビジョンの内容を具体的に推進し、地域の個性を活かした魅力ある観光地づくりのために、市町村やNPO、地域の団体が実施する事業に対し、補助対象経費の1/2以内を補助する。	500	・佐川くろがねの会 200千円の補助金 ①観光資源の保護・発掘②観光ボランティアの育成・確保③観光情報の発信・誘客の促進 ・四万十市体験型観光受入研究会 ①パンフレットの作成②誘致活動	観光振興課(観光政策課)
			20年度	○			1,390	「高知県農村女性リーダーネットワーク」を対象とした講演会・研修会、地域の農業・農村男女共同参画講座の企画立案及び実施、広報誌・活動事例集の作成等の業務委託 委託先: 特定非営利活動法人とさほきんねっと	1,390	平成20年度女性組織合同研修会を11月28日に開催し、この中で男女共同参画講座を実施、エリア別研修会を計3回開催。広報誌(農村女性ネットワーク通信)を平成20年8月、12月、平成21年3月に、平成20年度活動事例集を平成21年3月に発行。	環境農業推進課
2財政基盤の整備	(1)財政支援	④その他必要かつ適切な支援	20年度			○	2,000	地域の森林を景観林や森林と人がふれあう森林として整備、管理、活用していく計画を作成した地域住民等で組織する団体等が計画に基づいて行う森林の整備(強度間伐の実施、荒廃竹林の整備、林内歩道の整備等)に対し助成 補助先: 市町村(事業主体は地域住民等) 補助率: 定額	2,498	3町村3地区、8.23haの里山などの整備	森林政策課(林業環境政策課)
			20年度			○	5,567	「こち山の日」に関する普及啓発事業を行う団体等に対する事業経費の補助(社団法人高知県森と緑の会を事業主体とした間接補助事業として、支援する。) 補助率: 補助金額が200千円以内は定額。(市町村を除く) 補助対象経費が400千円以上の事業については1/2	5,352	「こち山の日」に関する19団体の取組を支援	森林政策課(林業環境政策課)
			20年度			○	5,336	森林環境教育を推進するため、山の一日先生を派遣する市町村、法人、NPO、その他団体に対して補助する(社団法人高知県森と緑の会を事業主体とした間接補助事業として、支援する。) 補助率: 定額、400千円以内(高知市を含む地域1,000千円以内)	4,182	山の一日先生派遣事業: 県内4団体が実施	森林政策課(林業環境政策課)
2財政基盤の整備	(1)財政支援	④その他必要かつ適切な支援	20年度			○	4,470	森林保全ボランティア団体を設立する際の間伐等森林保全活動用機械器具等の整備及び県に登録した森林ボランティア団体が行う間伐等森林保全活動に対して、市町村、森林組合等が支援を行う経費に対し補助する。 補助基準額: ・機械器具等の整備(限度500千円) ・間伐の実施 66千円/ha	3,006	機械器具等の整備: 新規設立団体に機械器具等を支給 間伐の実施: 10市町村、36.06haの間伐を、地域通貨制度で支援	森林政策課(林業環境政策課)
			20年度			○	3,063	県の管理する道路空間で美化清掃等のボランティア活動に取り組んでいる団体や個人をロードボランティアとして認定し、一定の支援を行っていくことで、公共施設に対する地域の関わりについての、「官民の新たなパートナーシップ」の形成を目指す。 支援内容としては ①活動を広報する表示看板の設置 ②傷害保険の加入 ③用具類の貸与等 を行う。	2,420	①活動を広報する表示看板の設置 ②傷害保険の加入 ③用具の貸与等	道路課
			20年度	○			584	こちブレまnet掲載項目に関し、以下の業務を委託する。 ①定期的に情報更新が必要なメニューについて、団体の情報収集能力を活用し、それらの情報の掲載(更新)入力をする。(新着情報、イベントカレンダー、その他情報コーナー等) ②18年2月に新設した「掲示板」について、週3日(各2時間)程度、書き込み内容の管理、チェックを行い、円滑な掲示板運営を行う。 ③「お問い合わせ」のメールによる質問の受付とその対応を行う。 委託先: 子育てネットワークマバはあと高知	584	こちブレまnet掲載項目に関し、以下の業務を委託した。 ①定期的に情報更新が必要なメニューについて、団体の情報収集能力を活用し、それらの情報の掲載(更新)入力をした。(新着情報、イベントカレンダー、その他情報コーナー等) ②18年2月に新設した「掲示板」について、定期的に関覧し、書き込み内容の管理、チェックを行い、円滑な掲示板運営を行った。 ③「お問い合わせ」のメールによる質問の受付とその対応を行った。 委託先: 子育てネットワークマバはあと高知	幼保支援課
2財政基盤の整備	(1)財政支援	④その他必要かつ適切な支援	20年度		○	3,600	不登校児童生徒への学習指導や体験活動を通した学校復帰のための支援活動を行う教育支援センターや民間施設等に対し補助金を交付する。 ・補助先: 市町村及び民間施設 ・補助基準額: 360千円×10カ所 ・補助率: 1/2 ・補助対象: 指導員謝金	3,600	不登校の子どもたちを支援している県内10カ所の教育支援センター等に補助し、充実を図る。(※民間等: 3カ所、市町村: 7ヶ所) ・児童生徒・保護者・卒業生等の相談活動 ・児童生徒・卒業生等の学習援助活動 ・児童生徒・保護者・卒業生等の個別カウンセリング及びグループカウンセリング ・児童生徒・卒業生等の体験諸活動 ・学校、関係機関との連携を図りながら、自立に向けた援助 ・家庭訪問の実施	人権教育課	

平成20年度NPO支援策実績

(単位:千円)

支援策の体系				年度	委託	補助	その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
			生涯学習活性化推進事業費	20年度	○			2,065	生涯学習センター機能に関する事業をNPOに委託し機能の充実を図る。 ・生涯学習情報の収集、提供、相談 ・視聴覚ライブラリー・塩見文庫の管理 委託先:NPO法人高知県生涯学習支援センター	2,065	①県民参加の文化教室(32教室)の開催により、指導する場の提供をはじめ、これから生涯学習を行いたいと考えている方への支援。 ②小学生以下対象の英語弁論大会等の事業開催への支援及び会場提供。 ③PPK体操の実施(全9回、参加者295名)や、団体への講師派遣、リーダー養成。 ④進路相談会の実施 参加団体15組 参加者61組 ⑤視聴覚ライブラリー・塩見文庫の運営:視聴覚ライブラリーは利用回数414回、ビデオ、DVD約1,282本の貸し出し	生涯学習課
			永国寺第2ビル庁舎管理費	20年度			○	2,028	高知こどもの図書館及びひこうち被害者支援センター事務所として使用するため、永国寺第2ビルの一部を貸与する。	1,629	高知こどもの図書館及びひこうち被害者支援センター事務所として使用するため、永国寺第2ビルの一部を貸与した。	生涯学習課
2財政基盤の整備	(1)財政支援	④その他必要かつ適切な支援	地域スポーツ定着促進事業	20年度		○		3,500	地域住民を対象としたスポーツ教室や競技会等のスポーツ活動を開催する経費に対し助成を行う。 補助先:総合型地域スポーツクラブ(NPO含む)及び地域の体育団体(NPO含む) 補助率:1/2以内(上限250千円)	810	NPO4団体が実施するスポーツ活動の開催に要する経費に対して補助 スポーツ教室(12種目)、スポーツ大会(2)、スポーツイベント(1)	スポーツ健康教育課
			タウンポリス等に対する活動資器材等の支援	20年度			○	1,554	自主防犯組織タウンポリス等がパトロール等の活動に従事する際の活動資器材として、青色回転灯、帽子、ベスト、腕章ライト等の物品の支援を行う。	1,380	自主防犯組織タウンポリス等30団体に青色回転灯、マグネットシート、活動用ベスト、腕章、帽子等の活動物品を支援した。	生活安全企画課
			環境保全型畑作振興センターほ場管理業務等委託	20年度	○			3,938	環境保全型畑作振興センターの運営を効果的・効率的に行うため、実証・展示補助業務等を外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人アグリ支援会	3,934	・ほ場管理業務 有機栽培技術の実証、重点実証(アスパラガス等)、一般展示(ショウガ等)における施肥・畦立てなどの作業及びサツマイモ、緑肥、景観作物等のほ場管理全般 ・敷地内環境整備 建物周辺、ほ場、畦畔、道路等の基本的に農業に頼らない雑草対策など ・農機具管理 農機具の始業点検、洗浄及び簡易点検	環境農業推進課
			病害虫発生状況調査委託	20年度	○			6,069	病害虫発生予察業務を効果的・効率的に行うため、病害虫発生状況調査の一部を外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人土佐援農会	4,421	病害虫発生予察調査及び報告 調査内容:水稲、カンキツ類のほ場見取り調査及び水稲、果樹類、野菜類のフェロモン等トラップ調査 調査地点数:25地点 調査回数:627回 報告回数:12回	環境農業推進課
			農業大学校教育課栽培実習指導補助業務等委託	20年度	○			21,115	農業大学校教育課の運営を効果的・効率的に行うため、圃場管理業務や学生寮の舎監業務等を外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人土佐援農会	18,969	農業大学校教育課業務委託について、年・月・週毎の作業計画の提示及び実施計画書の提出、総括責任者が毎週職員会への参加等により、次の 1 学生指導補助 2 ほ場管理 3 学生寮の舎監業務の外部委託 の業務を実施した。	環境農業推進課
			農業大学校研修課就農研修指導補助業務等委託	20年度	○			4,517	農業大学校研修課の運営を効果的・効率的に行うため、就農支援業務や研修指導業務等を外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人アグリ支援会	4,517	農業大学校研修課業務委託について、 1 研修指導実習補助 ・熟年指導コース(4名) 2 一般向けほ場管理 ・農業体験研修に241名が参加、農業体験スクールに996名の参加があった。 3 就農支援補助業務 ・就農希望者長期研修生(17名受講)に対し、農地情報、空き家情報を提供した。 4 宿泊・生活支援業務 ・就農希望者長期研修生、ビジネススクールスクーリング等宿泊研修生の日程確認、寮生活への支援を実施した。	環境農業推進課
2財政基盤の整備	(1)財政支援	④その他必要かつ適切な支援	有機農業実態調査業務委託	20年度	○			1,554	県内の有機農業に関する実態調査を実施し、調査結果を今後の有機農業支援や栽培技術のマニュアル化に向けた基礎資料として活用する。 委託先:特定非営利活動法人高知県有機農業研究会	930	県内全域において、 1 有機農業(農産物)に対する消費者の意識調査(回答者数1,172名) 2 有機農業実践者調査 (1)有機農業実践者概況調査(回答者数100名) (2)有機栽培技術・経営調査(回答者数12名)を実施した。	環境農業推進課
			絆の森環境応援事業	20年度		○		4,850	高知県内に事務所の所在地又は住所を有するNPO等、住民で組織された団体が、県内で行う自然環境の保全活動に関する次に該当する社会的貢献活動を対象とする。 ①森林環境の保全に関する事業。 ②水源地の保全に関する事業。 ③河川環境の保全に関する事業。 ④海岸環境の保全に関する事業。 ⑤上記①～④に共通する活動の推進に関する事業。 定額補助50万円	4,802	県内で行う自然環境の保全活動に対して、下記団体に助成 ①森林環境の保全に関する事業 8団体 ②その他活動の推進に関する事業 3団体	環境共生課(林業環境政策課)

平成20年度NPO支援策実績

(単位:千円)

支援策の体系		具体的な支援事業名	年度	委託	補助	その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
3. 人づくりの推進	(1)活動に関わる人材の育成	②研修会の開催	障害者社会参加促進事業	○			4,043	障害者の社会参加を促進するため各種のボランティアを養成する。 ①点訳・音訳奉仕員の養成(1,643) 委託先:高知市(点字図書館) ②手話通訳者の養成(1,693) 委託先:(社)高知県聴覚障害者協会 ③要約筆記奉仕員の養成(707) 委託先:NPO法人 要約筆記高知・やまもも	4,097	障害者の社会参加を促進するため各種のボランティアを養成 ①点訳・音訳奉仕員の養成 受講者28名(うち修了者28名)(1,643) 委託先:高知市(点字図書館) ②手話通訳者の養成 受講者58名(うち修了者55名)(1,747) 委託先:(社)高知県聴覚障害者協会 ③要約筆記奉仕員の養成 受講者11名(うち修了者8名)(707) 委託先:NPO法人 要約筆記高知・やまもも	障害保健福祉課
							178	在宅の視覚障害者のパソコン利用を促進するため、パソコンボランティアを養成する。 委託先:NPO法人フリースペース・びーねっと	190	9月6~7日高知市で養成講座を開催した。 受講者6名(うち修了者6名) 委託先:NPO法人フリースペース・びーねっと	障害保健福祉課
							61	民間国際交流・協力団体の活動の活性化と、各団体の人材を育成するための研修会を開催する(1回)。 補助先:(財)国際交流協会 補助率:1/2	38	国際交流活動の第一線で活躍しているNPO法人多言語センターFANCIL理事長の吉富志津代氏によるセミナーを開催し、多文化共生社会をテーマに、県内の民間国際交流・協力団体をリードする人材を育成する事業に補助した。	文化・国際課
3. 人づくりの推進	(1)活動に関わる人材の育成	④その他必要かつ適切な支援	地域安全リーダー育成研修会の開催	○			194	地域安全推進員等を対象とした「地域安全推進員研修会」の開催を始め、地域安全活動中央研修会、安全安心まちづくり研修会を開催し、地域における地域安全リーダー等の育成を図るとともに、活動の活性化を図る。	264	地域安全推進員等を対象とした「地域安全推進員研修会」や自主防犯組織タウンポリスを対象とした「高知県タウンポリス連絡協議会」、各地域のボランティア等を対象とした「安全安心まちづくり研修会」を開催して、各地区の地域安全リーダーの育成を図った。	生活安全企画課
							840	食生活改善や生活習慣病の予防を目指し、健康な地域づくりを進めるために地域のボランティア団体が行う事業への支援 補助対象者:高知県食生活改善推進協議会 高知県健康づくり婦人会連合会	840	地域のボランティア団体が行う県民の食生活改善・健康づくりを推進する事業及び人材育成のための研修会について、助成を行った。 補助先及び助成額:高知県食生活改善推進協議会 420千円 高知県健康づくり婦人会連合会 420千円	健康づくり課
							680	在宅の視覚障害者のパソコン使用を支援するボランティアを派遣する。 委託先:NPO法人フリースペースびーねっと	663	ボランティア派遣回数 96回 委託先:NPO法人フリースペース・びーねっと	障害保健福祉課
							18,558	被害女性等の早期の自立を支援するため、一時保護所に入所した者の見守りや自立支援施設入所者への生活等の支援事業を行う。	16,428	被害女性等の早期の自立を支援するため、一時保護所入所者の見守り及び自立支援施設入所者に対し就労や生活等の支援を行った。 入所世帯:91世帯 延べ日数:2,061日	県民生活・男女共同参画課
3. 人づくりの推進	(1)活動に関わる人材の育成	④その他必要かつ適切な支援	広域スポーツセンター指導者派遣事業	○			680	地域スポーツの定着と総合型地域スポーツクラブの創設・育成のため、県内の各地へクラブの経営面と事業面に関する適切な指導・助言を行うための指導者を派遣したり、職員による巡回指導を行う。	94	専門指導者派遣:2団体へ4回派遣(スポーツ教室) 職員派遣:4団体へ9回派遣(総合型地域スポーツクラブ運営のための支援)	スポーツ健康教育課
							7,000	〔目的〕 商業機能の維持又は商業の振興を図ることを目的として実施する事業に対し、事業に要する経費の一部を補助することにより、地域生活者の利便性の確保を図るとともに地域商業の活性化の促進を図る。 〔補助対象事業者〕 商店街振興組合、商工会、商工会議所等の法人化された商工団体、社会福祉法人、NPO法人などと、地域の住民団体とで構成する実行委員会とで構成する実行委員会(法人格を持つ商工団体とNPOとで実行委員会を構成することも可)	0	NPOに対する支援実績なし	経営支援課
			①社会貢献活動を理解し協働を進めるための研修会の開催	NPOとのパートナーシップづくり事業	○			500	NPOと行政が、お互いが抱えている課題を基にした共通のテーマで意見交換を行う場を設ける。 委託先:特定非営利活動法人NPO高知市民会議	500	NPOと行政が、お互いが抱えている課題を基にしたテーマについて、延べ10回意見交換を行った。 委託先:特定非営利活動法人NPO高知市民会議
②NPOへの派遣研修	NPOへの職員派遣研修事業	○								300	県職員がNPO活動や協働の意味、意義を理解するため、県内各地のNPOが活動する現場10箇所で開催(出先機関を含む)対象の短期NPO体験研修を実施する。 委託先:県内NPO10団体
4. 広報学習機会の提供等	(1)県民の活動団体への理解を深め参加を促進するための普及啓発活動の展開	①情報の提供	県の広報媒体を活用したNPO活動の広報				—	広報紙やテレビ・ラジオ・新聞などでNPO活動を促進するための行事案内や活動に携わる人を紹介したり、ボランティア養成講座の技能修得方法などを広報する。	—	広報紙やテレビ・ラジオ・新聞などでNPO活動を促進するための行事案内や活動に携わる人を紹介したり、ボランティア養成講座の技能修得方法などを広報した。 (広報紙「お知らせ」2回、新聞「お知らせ」11回、テレビ「知っとく高知県」3回・「県民ニュース」3回、ラジオ「高知県からのお知らせ(高知放送)」13回・「高知県からのお知らせ(エフエム高知)」9回)	県政情報課(広報広聴課)

平成20年度NPO支援策実績

(単位:千円)

支援策の体系	具体的な支援事業名	年度	委託	補助	その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
4. 広報学習機会の提供等	(1) 県民の活動団体への理解を深め参加を促進するための普及啓発活動 (3) セミナー、シンポジウム等の開催	20年度	○			1,200	「障害者週間の集い」を開催し、障害や障害者に対する県民の理解と認識を深める。 委託先: 高知県社会福祉協議会 予定日: 平成20年12月6日 開催場所: 田野町ふれあいセンター	1,200	各種行事を通じて、障害者に対する県民の理解と認識を深めるため、「障害者週間の集い」を開催した。 委託先: 高知県社会福祉協議会 開催日: 平成20年12月6日 開催場所: 田野町ふれあいセンター	障害保健福祉課
5. 交流及び連携の推進	① 情報の交流支援	20年度	○			320	NPO高知市民会議発行の体験情報パンフレット「わいわいくじら」を活用した体験学習情報の提供 委託先: NPO法人NPO高知市民会議	297	① NPO高知市民会議が発行する「わいわいくじらなつやすみ号」(高知市内のみ発送)の高知市を除く県内全域発行分の増刷 印刷製本 19,000部 ② 生涯学習課のホームページ掲載用の電子ファイル(PDF)を提供 ③ 印刷製本したものの仕分け、梱包、発送	生涯学習課
	② 活動団体間の交流、連携の促進	20年度			○	—	物部川流域の団体のネットワークづくりや活動の支援(物部川をフィールドとした環境学習の実践等)	—	環境バスツアー・物部川川祭り・水辺林整備・小学生を対象とした川の駅事業等への運営支援・三瀬におけるシカ害対策	企画調整課【～H21.3末】
	民間国際交流団体連絡協議会開催事業	20年度		○		25	民間国際交流団体相互の意思の疎通及び事業等の調整を図るために、連絡会議を開催する。 補助先: (財)高知国際交流団体 補助率: 1/2	16	(財)高知国際交流協会の新年度事業を周知するとともに、県内の民間国際交流関係団体相互の連携を図り、広く情報交換を行うという、同協会が行う事業に対して、県が補助を行った。	文化・国際課
5. 交流及び連携の推進	② 活動団体間の交流、連携の促進	20年度			○	80	DVネットワークでの情報の共有や研修の充実により、NPOや民間団体と連携して、被害者へのきめ細やかな支援への取り組み。DV問題についての正しい理解を広めるための効果的な啓発を進めるため、女性保護対策協議会と連携して啓発資料作成等を行う。	50	DVネットワーク会議を開催し情報の共有や専門研修を実施した。民間団体と連携し啓発資料(相談カード)を作成し、量販店や図書館に設置するとともに、啓発、配布を行った。 相談カード作成枚数 20,000枚	県民生活・男女共同参画課
		③ その他必要かつ適切な支援策	20年度			○	472	動物愛護推進員(NPO会員12名)が主体となって実施する動物愛護教室を県がバックアップをとる形で実施する。 17年6月に動物愛護団体(NPO含む)、動物園、行政で構成する動物愛護推進協議会を設置。協議会主催で愛護と適正飼養のイベントを実施。	472	動物愛護推進員(NPO会員12名)が主体となって実施する動物愛護教室教室(22校868人参加)を県がバックアップをとる形で実施する。 推進員(NPO会員12名)の勉強会を実施。 協議会主催でイベント「動物愛護のつどい(H20.10.16)」を実施。
	交通安全こどもセンター運営	20年度	○			4,135	交通安全こどもセンターの運営をNPO法人たびびとを指定管理者として委託する。	4,135	交通安全こどもセンターの運営をNPO法人たびびとを指定管理者として委託。たびびとならではの取組みといえる「ちびボラ」など利用者との新しい関係づくり、地域ボランティアとのつながり、広がりなど積極的な施設運営が評価された。 交通安全教室受講者数: 3,004人	県民生活・男女共同参画課
(1) 活動団体の交流・連携の促進 (2) 活動団体と行政・企業との交流の促進	④ その他必要かつ適切な支援 ① 活動団体と行政・企業との交流の場作り	20年度			○	—	60名の地域支援企画員を県内各地に配置し、市町村と連携しながら、実際に地域に入り、住民の皆様と同じ目線で考え、ともに活動し、地域のニーズや課題の解決に取り組んでいる。 地域支援企画員は、 1 主体的な住民の皆様に対するアドバイス 2 先進的な事例の紹介 3 人と人をつなぐ 4 行政とのパイプ役として、 ・南海地震等に備えての自主防災の組織づくり ・高齢者の集いの場づくり ・グリーンツーリズムの取り組みや地域の特産品づくり ・商店街の活性化などのまちづくりなど、地域の様々な活動を応援している。	—	それぞれの地域の資源を活かしながら活性化を図る取り組みや、自助・共助で支え合う仕組みづくりの活動などを行うグループや地域を応援しています。	地域づくり支援課

備考

	事業件数	委託	補助	その他	予算額	決算額
20年度事業	66	27	23	17	257,720	211,781

※委託・補助重複事業 1件